

事業所向け 児童発達支援事業自己評価結果

(2019年1月実施)

児童福祉サービス みらい

| | | チェック項目 | はい | どちらともいえない | いいえ | 改善目標、工夫している点など |
|----------|---|---|----|-----------|-----|---|
| 環境・体制整備 | ① | 利用定員が始動訓練室等スペースとの関係が適切であるか | | ○ | | ワンフロアのため全員の行動が把握できる。利用者の状況にあわせて仕切りを利用して個別のスペースを作るなどの工夫をしている |
| | ② | 職員の配置数や専門性は適切であるか | ○ | | | |
| | ③ | 生活空間は、本人に分かり易い構造化された環境になっているか。また障がいの特性に応じ、事業所の設備等はバリアフリー化や情報伝達などへの配慮が適切になされているか | | ○ | | トイレは大人用洋式トイレのため幼児の補助便座を取り付けてトレーニングを行っています。入口に段差があり職員が付き添い安全に使用できるように今後も配慮していく |
| | ④ | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもたちに合わせた空間となっているか。 | ○ | | | |
| 業務改善 | ⑤ | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標振り返り）に広く職員が参画しているか | ○ | | | 日々の振り返り、全職員共有している |
| | ⑥ | 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者などの意見などを把握し、業務改善につなげているか | ○ | | | 保護者の意向をくみ取り取り入れられる事柄、改善することは速やかに改善できるように働きかけている |
| | ⑦ | 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を事業所の会報やホームページ等で公開しているか | ○ | | | 文書等で配布していたが、今回よりHPでも公表する |
| | ⑧ | 第三者による外部評価を行い評価結果を業務改善につなげているか | | ○ | | |
| | ⑨ | 職員の資質の向上を行うために研修の機会を確保しているか | ○ | | | 今後も内部、外部研修に参加し支援の向上に努めていく |
| 適切な支援の提供 | ⑩ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか | ○ | | | 保護者、関係機関からの情報も頂き作成している |
| | ⑪ | 子どもの適応行動の状況を図るために標準化されたアセスメントツールを使用しているか | ○ | | | |
| | ⑫ | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドライン「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか | ○ | | | |
| | ⑬ | 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか。 | ○ | | | 発達に合わせた支援を心がけている |
| | ⑭ | 活動プログラム立案をチームで行っているか | ○ | | | 発達状況を共有し話し合いを行っている |
| | ⑮ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | ○ | | | 固定化しないよう年齢に合わせた活動設定に注意している |
| | ⑯ | 子どもの状況に応じて個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか | ○ | | | |

| | | | | | | |
|--------------|--|--|---|---|---|--|
| 適切な支援の提供 | ⑰ | 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | ○ | | | |
| | ⑱ | 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをしその日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | ○ | | 行なっているが確認不足になってしまうこともあるので注意していきたい | |
| | ⑲ | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | ○ | | | |
| | ⑳ | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか | ○ | | 利用開始時は3か月毎、その後は6か月毎保護者の協力の下面談を行っている | |
| 関係機関や保護者との連携 | ㉑ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子供の状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか | ○ | | | |
| | ㉒ | 母子保健や子ども・子育て支援などの関係者や関係機関と連携した支援を行っているか | ○ | | 年間計画、日々の下校予定時刻など文書で頂いている。学校又は事業所での様子で気になることなどある場合はその都度担任に情報共有に努めている | |
| | ㉓ | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもを支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか | | | | 該当しない |
| | ㉔ | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもを支援している場合)受けいれる場合は、子どもの主治医と連絡体制を整えているか | | | | 該当しない |
| | ㉕ | 移行支援として保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解を図っているか | ○ | | | 併用先の事業所へ出向き支援及び訓練の様子を見学させて頂き共有に努めている |
| | ㉖ | 移行支援として保育所や幼稚園、小学校や特別支援学校(小学部)との間で支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか | ○ | | | |
| | ㉗ | 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センターなどの専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | | ○ | | 問い合わせのある場合は対応している |
| | ㉘ | 保育所や認定こども園、幼稚園などとの交流や障害のない子どもと接する機会があるか | | ○ | | 近隣に子どもセンター「らいつ」を活用している |
| | ㉙ | (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか | ○ | | | |
| | ㉚ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | ○ | | | 日々の様子に関しては連絡帳で伝え、気になることがある場合は随時面談などをして共通理解。不安解消に努めている。 |
| ㉛ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)の支援を行っているか | | ○ | | 職員は全員講習受講済みであるが保護者に対する支援まで至っていない。 | |
| | ㉜ | 運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ○ | | | 施設内に掲示している 必要に応じ面談時にも説明を行う。 |
| | ㉝ | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援の同意を得ているか | ○ | | | 3～6か月に1度のペースで面談を行い、振り返り今後に向けての説明を行っている |

| | | | | | |
|-------------|---|---|---|---|---|
| 保護者等への説明責任等 | ⑳ | 定期的に、保護者や家族からの子育ての悩みなどに対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ○ | | 日々の会話の中で気になることなど時間をとるよう努めている |
| | ㉑ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | | ○ | 親子での行事を開催し保護者同士の連携が取れるようにしているが参加家族が固定化しており再度検討が必要と感じている。開催日、時間や親子行事でなく保護者のみの開催など検討していく。 |
| | ㉒ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、保護者などに周知し苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | ○ | | マニュアルに基づいた対応を行う事を職員間で共有している。 |
| | ㉓ | 定期的に会報等を発行し活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | ○ | | 毎月のおたより発行し活動の様子、予定を知らせている |
| | ㉔ | 個人情報に十分注意しているか | ○ | | H P、おたよりに載せる写真等にも承諾書をもらい確認している。また書類等の関しても、個人名など特定できないようにしている |
| | ㉕ | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | ○ | | |
| | ㉖ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | | ○ | 地域の催しに積極的に参加しているが行事を主催してはいない |
| 非常時等の対応 | ㉗ | 緊急対応マニュアルや防犯マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | | ○ | 契約時に説明は行うが、今後は面談時などに確認していく予定 |
| | ㉘ | 非常災害に備え定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | ○ | | 毎月行っているが保護者への報告が不十分であった。今後、おたよりなど通して知らせていく |
| | ㉙ | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作などの子どもの状況を確認しているか | ○ | | |
| | ㉚ | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | ○ | | 保護者からの聞き取りで不明な点は医師への確認を行う |
| | ㉛ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | ○ | | 職員間で共有し事故につながらないように注意している |
| | ㉜ | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | ○ | | 虐待防止マニュアルに沿って対策を行っているのと同時に研修にも参加している |
| | ㉝ | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか | | ○ | 該当する児童生徒はいないが職員間で共通認識下、対応していく |